

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)久御山町物流センター	階数	地上3F
建設地	京都府久世郡久御山町下津屋上ノ	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域、第4種高	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2020年12月15日
敷地面積	12,934㎡	作成者	鴻池組
建築面積	7,538㎡	確認日	2020年12月15日
延床面積	22,356㎡	確認者	鴻池組



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 73%
③上記+②以外の 73%
④上記+ 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合	内装材はF☆☆☆☆建材をほぼ全面的に利用し、環境に配慮するとともに建物利用者への生活環境に配慮した	その他 LED照明設備を採用している
Q1 室内環境	居室部分においてF☆☆☆☆をほぼ全面的に使用している	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し
LR1 エネルギー	BEIm=0.46	LR3 敷地外環境 駐輪・駐車スペース、荷捌き用車両のスペースを十分に確保している
Q2 サービス性能	階高、天井高ともに十分確保されており、執務スペースに対して1%以上のリフレッシュスペースを計画している	
LR2 資源・マテリアル	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用を計画している	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される